

iPS細胞等研究関連 H21補正要求施策の全体像

平成21年度補正予算 100億円



○iPS細胞研究中核的拠点の設備整備○ 31億円

・iPS細胞研究センター (CiRA)

■平成22年2月に新設される研究棟にて、前臨床研究を完成後速やかに実施できるよう設備を整備

・東京大学拠点、慶應大学拠点

■iPS細胞研究等ネットワークの他拠点である東大、慶大における研究加速に不可欠な設備を整備

○発生・再生医学研究基盤の構築○ 34億円

・理化学研究所発生・再生科学総合研究センター

■細胞誘導・培養技術の普及に必要な設備整備や移植技術開発基盤の整備

○共通インフラ（細胞研究リソース棟）の整備○ 35億円

・理化学研究所筑波研究所バイオリソースセンター

■iPS細胞研究等を支える細胞リソースの保存・収集・提供を行う共通インフラとしての細胞研究リソース棟を新たに整備するとともに、既存施設の老朽化対策

